

わの京都

2026 冬号

*きょうと地域創生府民会議協賛事業

公益社団法人 京都府青少年育成協会

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町 104-2
京都府庁西別館 3F

Tel 075-417-0602

Fax 075-417-0603

E-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

URL http://kyoto-seishonen.or.jp/



未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)」メッセージ Part17

α世代への全世代による取組み

日頃より青少年の健全育成にお取り組みいただいている皆様におかれましては、新しい年を迎え更なる事業展開にお力を注いでいただいているものと敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨今耳にする言葉に「α世代」というのがあります。今日まで話題の中心にいた「Z世代」(1990年(後半)～2010年(前半)生)はインターネット草創期から拡充期に育ってきた世代で、もはや15歳以上20代後半になっています。また、α世代はその後の2010年以降に生まれた若者で乳幼児期から親のスマホを手にして育ち、小学校ではオンライン授業を経験し、中学校ではプログラミング教育も受けるなど、社会の変動する情報を受ける(受信)資質を持つ世代ともいわれ、このα世代がこれからの青少年の中心をなしてきます。

青少年の健全育成活動の対象は、まさにこのバギー上でスマホデビューし、物心ついた時から知らぬ間に社会課題に触れ、インターネットをはじめとするデジタル環境が当たり前の社会の中で育ってきた世代が対象となってきます。

家庭、学校、地域が三位一体となって青少年を育てていく上において、少子高齢化の厳しい環境下ですが、デジタルに強いα世代にインパクトのある広報、啓発、事業をより効果的に工夫し、地域特に高齢者も取込むことによりデジタル偏重にならないアナログ的なあたたかきも入れた事業を展開し、年代間相互の尊敬醸成につながるような全世代の生きがいと満足感の創出につながる取組みが出来ればと思います。



公益社団法人 京都府青少年育成協会
会 長 上 田 静 男

表紙の題字「わの京都」(勝間喜一郎氏)

- ◀目次▶
- P1 ◇「α世代への全世代による取組み」～未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)」メッセージ Part17～
 - P2～P3 ◇街頭啓発活動の実施
11月「秋のこどもまんなか月間」in KYOTO/報告(きょうと地域創生府民会議協賛事業)
 - P3 ◇「知事メッセージ」「高校生メッセージ」「青少年健全育成啓発パネル展」/報告(京都府との共催) ◇「府民交流フェスタ」への参加
 - P4 ◇市町村民会議懇談会/報告
 - P5～P6 ◇第47回「少年の主張京都府大会」/報告(京都府PTA協議会 京都市PTA連絡協議会との共催)
 - P7 ◇市町村民会議訪問事業/報告(長岡京市、井手町、精華町、南山城村、城陽市、福知山市、京丹後市、与謝野町)
 - P8～P11 ◇青少年育成市町村民会議の活動報告&事業案内
 - P12 ◇青少年(育成)団体の活動報告&事業案内
 - P13～P14 ◇京都府からのお知らせ
・京都府青空賞(京都府(家庭・青少年支援課))
・きょうとブレコン 選択できる未来を増やそう(京都府(こども・子育て総合支援室))
・ヤングケアラー(京都府(京都府ヤングケアラー総合支援センター))
 - P15 ◇啓発リーフレットなどのご案内(京都府教育委員会(社会教育課))
 - P16 ◇京都府立青少年海洋センター(マリンピア)活動報告(2025.7～12)
◇正会員・賛助会員の募集

令和 7 年度青少年育成府民運動の推進 *きょうと地域創生府民会議協賛事業

街頭啓発活動の実施

11月「秋のこどもまんなか月間」in KYOTO の開催



11月の秋のこどもまんなか月間に併せて、京都府の青少年の問題行動の防止や非行対策及び社会環境浄化など、青少年健全育成推進のための街頭啓発活動を府内青少年関係団体や青少年育成市町村民会議、中学生、高校生の皆さんや京都府広報監「まゆまる」と一緒に街頭啓発活動を実施しました。

<日時> 11月2日(日) 13時~15時 <会場>イオンモール高の原「平安コート」
<内容> 知事・高校生メッセージ・ミニコンサート&啓発活動等



開会あいさつ
上田静男(公社)京都府青少年育成協会 会長



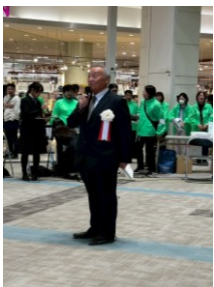
■このスピーチを読む機会を通して、私自身もネットとの向き合い方を改めて考えることができました。SNS は気軽に言葉を発信できる便利なものですが、その一方で使い方を間違えると誰かを深く傷つけてしまうことがあり、普段 SNS で目にする何気ない言葉でも、受け取る相手にとっては大きな負担になることがあると改めて強く感じました。今回のスピーチを通して、SNS を安全に使うためには、たった一瞬の思いやりや「相手の気持ちを想像する力」が大切だということを実感しました。これからも相手が笑顔になれるような言葉を選ぶことが出来る人でいたいと思います。
京都府立城陽高等学校 小野 楓菜さん(高校生メッセージ)



知事メッセージ
一色 恭行(京都府健康福祉部 家庭・青少年支援課 課長)



■この度は、このような演奏できる機会をいただきありがとうございました。部員一同、いろいろな方々と関わることの大切さに気付くことができました。今回のイベントに携わってくださった皆様、本当にありがとうございました。
宇治市南宇治中学校 吹奏楽部



開会あいさつ
嵩 繁行(公社)京都府青少年育成協会 副会長



■この度は、このような演奏ができる機会をいただきありがとうございました。部員一同、とてもいい経験になりました。この経験を生かしてこれからも頑張っていきたいと思います。
宇治市立広野中学校 吹奏楽部



■今回のパフォーマンスは、会場づくりに携わってくださった方々、そして足を運んでくださった皆様のおかげで、無事に終えることができました。心より感謝いたします。多くの方に見守っていただき、温かい雰囲気の中でステージを披露することができました。今回は1年生が中心のステージで、2年生として後輩たちの成長した姿を見られたことがとても嬉しかったです。このメンバーでステージに立てる機会は多くはありませんが、城陽高校ダンス部として楽しく発表できました。このような貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。
京都府立城陽高等学校 ダンス部

◇共に活動した団体等◇

- 宇治市立南宇治中学校 (吹奏楽部)
- 宇治市立広野中学校 (吹奏楽部)
- 京都府立南陽高等学校 附属中学校 (放送局)
- 京都府立城陽高等学校 (メッセージ・ダンス部)
- 南山城村青少年育成協議会
- 京都府更生保護女性連盟
- 京都コミュニティ研究所
- 京都府教育委員会
- 京都府警察本部
- 京都府健康福祉部
- 京都府青少年育成協会
- 広報監まゆまる (順不同)



■自分は人前で司会をするのが初めてでとても緊張しており、心臓がバクバクと鳴っていました。しかし司会を通して、さまざまなパフォーマンス等を見させてもらっていると、とても楽しめて緊張もおさまりました。このような貴重な経験をさせてもらい、ありがとうございました。
京都府立南陽高等学校附属中学校 放送局 池田 伶矢さん

■地域の中高生の部活動発表を見ることができて楽しかったです。吹奏楽の演奏で知っている曲が演奏されていて盛り上がりました。ダンス部のダンスもキレが良かったです。啓発メッセージを聞き、改めてインターネットの使い方に気をつけようと思いました。
京都府立南陽高等学校附属中学校 放送局 長岡 杏紗さん

■今回の司会進行は初めてで緊張しましたが、周りの大人やお客さんがあたたかく、終始良い雰囲気イベントが進行でき安心しました。自分と同年代の人たちのパフォーマンスを見て、私も頑張ろうと勇気づけられました。この司会がよい経験となりました。
京都府立南陽高等学校附属中学校 放送局 杉本 香帆さん

知事メッセージ

11月は、「秋のこどもまんなか月間」です。

この月間では、社会全体で子どもの育ちを応援する機運を高めることを目的に、全国各地で集中的に取組が実施されています。

京都府といたしましても、青少年の健全な育成について皆様の関心と理解を深め、この活動の一層の充実と定着を図るため、関係団体の皆様と協力・連携した取組を進めており、本日、その一環として、中高生による吹奏楽部の演奏やダンスパフォーマンスなどのミニコンサートと共に、街頭啓発活動を実施いたします。

近年、インターネットの匿名性を悪用した誹謗中傷やいじめ、闇バイトへの誘い込み等のネットトラブルが深刻化するなど、SNSの普及などにより青少年を取り巻く環境は大きく変化しています。

また、ヤングケアラー、児童虐待、ひきこもり等の家庭をめぐる課題のほか、学校、地域社会においても、多くの課題が顕在化している状況です。

次代を担う子どもたちの育成は、社会全体で取り組むべき課題であり、私たち大人の責務です。子ども・子育てにやさしい社会づくりのためには、国、地方公共団体、関係団体がそれぞれの役割及び責任を果たしつつ、全ての人々が子どもや子育てをされている方々を応援するといった社会全体の機運を醸成していく必要があります。

京都府では、「子育て環境日本一」を掲げ、全ての子どもがひとしく健やかに成長し、未来に希望を持ち、豊かで幸せな人生を送ることができる社会づくりを進めてまいりますので、皆様方には引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 11 月 2 日

京都府知事 西脇 隆俊

高校生メッセージ

突然ですが、皆さんはSNSの使い方に自信はありますか？

実は、SNSを利用している全体の約3分の1、つまり3人に1人がSNSを通じてトラブルや誹謗中傷を経験しているそうです。

実際に、私もSNSを使う中で「便利さの裏にある危うさ」を感じたことがあります。たとえば、顔が見えないやりとりの中で、軽い気持ちで送った言葉が相手を傷つけてしまったことがありました。そのとき私は、すぐに謝るだけでなく、相手の気持ちをしっかり聞きながら話し合うことで解決できました。この経験を通して、「自分の言葉を相手がどう捉えるか」を意識する重要さに気づきました。SNSは、誰でも簡単に自分の意見を発信できる、とても便利なものですが、その便利さの裏には、ちょっとした「危うさ」も潜んでいます。しかし、送る前にほんの一瞬でも「この言葉を言われたら、相手はどう思うだろう」と踏みとどまり考えるだけで、そうしたトラブルは減らせるのではないかと思います。

SNSは使い方次第で他人を励ますこともできる便利なツールである一方、他人を傷つけてしまうこともあります。だからこそ、私たち一人ひとりが思いやりのある使い方を意識することが大切です。

顔が見えない世界だからこそ、言葉に「ぬくもり」を込める。そんな小さな意識の積み重ねが、SNSを通じてこれからの社会をもっと優しい場所に変えていくのだと思います。これから社会に出る私たちにとって、言葉の力を意識することはとても大切です。ほんの少し相手の気持ちを考えるだけでも、人とのつながりを深め、よりよい社会を作る一歩になります。

だからこそ、これからの私たちは、相手が笑顔になれるような、あたたかい言葉を選べる人であるべきだと思います。

令和 7 年 11 月 2 日

京都府立城陽高等学校 小野 楓菜

■「青少年健全育成啓発パネル展」を京都府内 8 か所で開催



- 南丹広域振興局(亀岡総合庁舎 1F ロビー) /11月3日(月)~28日(金)
- 京都府庁2号館1階東側ロビー /11月5日(水)~7日(金)
- 京都市(京都市中央青少年活動センター ロビー)/11月10日(月)~14日(金)
- 「秋のこどもまんなか月間」in KYOTO(イオンモール高の原 平安コート)/11月2日(日)
- 府民交流フェスタ(京都府立植物園)/11月3日(月・祝)
- 山城広域振興局(宇治総合庁舎 1階ロビー) /11月4日(火)~30日(日)
- 中丹広域振興局(綾部総合庁舎) /11月10日(月)~14日(金)
- 丹後広域振興局(1階府民ホール)/11月4日(火)~28日(金)

■「府民交流フェスタ」への参加

<日時> 11月3日(月・祝) <場所> 京都府立植物園



11月の秋のこどもまんなか月間の取り組みとして、協会ブースでは、啓発資料の配布活動や啓発パネル展、松ぼっくりツリーづくりとストローでウグイス笛づくりや青少年の健全育成活動を行いました。

当日は、突然雨が降るなど、不安定な天気でしたが、ほのぼのとした雰囲気の中で、親子や友だちと一緒に松ぼっくりツリー作りなどに楽しく取り組まれていました。雨が降っている時は、ご家庭で作成していただくよう、キッドを持ち帰っていただき、用意していた松ぼっくりなどは、あっという間になくなりました。

一番に来られた方は、昨年楽しかったので、今年も作成したいと言って飛んできて下さいました。
 ..とても嬉しいお言葉です。...

★今年は宮津市の松ぼっくりを使用しました。★

市町村民会議懇談会を 府内 4 地域で開催しました

近年、青少年を取り巻く状況は、いじめ、非行、不登校、引きこもり等の深刻化や社会的自立の遅れなど、多様化・複雑化しています。また、携帯電話やスマートフォン、インターネットの普及など、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化してきています。そのような中、青少年健全育成の取組みを一層推進するためには、青少年育成市町村民会議等がより一層連携・協働し、地域社会総がかりで取組みを進めることが何より重要です。

このことを踏まえて、府内 4 地域で「懇談会」を開催しました。今年度は、これまでの市町村訪問等の際に「小規模単位で実施事業の取組みについて、意見交流を行う機会を持ってもらいたい。」との要望をいただいておりますので、情報交換・意見交換を重視し、それぞれの地域における課題やニーズを的確に把握するとともに、効果的な取組みについて、一層連携の輪を広げて実施できないかなど、具体的な検討・取組みを進めることができました。

<開催日時・会場など>

■山城Ⅰ地域

(日 時)7月2日(水)16時30分～18時

(会 場)パルティール宇治

(参加者)宇治市青少年健全育成協議会 城陽市青少年健全育成市民会議
久御山町青少年健全育成協議会



■山城Ⅱ地域

(日 時)9月17日(水)13時30分～16時

(会 場)京田辺市社会福祉センター第2研修室

(参加者)八幡市青少年育成補導委員会 京田辺市青少年問題連絡協議会
木津川市青少年育成委員会 井手町青少年を育てる会
宇治田原町青少年育成協議会 精華町青少年健全育成協議会
笠置町青少年育成委員会 和束町青少年育成委員会
南山城村青少年育成協議会 京都府(家庭・青少年支援課、広域振興局、教育局)



■乙訓・南丹地域

(日 時)9月12日(金)13時30分～16時

(会 場)乙訓総合庁舎 第2会議室

(参加者)向日市青少年健全育成連絡協議会 長岡京市青少年健全育成推進協議会
大山崎町青少年健全育成協議会 亀岡市青少年育成地域活動協議会
南丹市青少年育成協会 京丹波町青少年育成協会 京都府(家庭・青少年支援課、
広域振興局、教育局)



■中丹・丹後地域

(日 時)9月9日(火)13時30分～16時

(会 場)綾部総合庁舎 第1会議室

(参加者)綾部市青少年育成連絡協議会 福知山市青少年問題協議会
舞鶴子ども育成支援協会 宮津市青少年問題協議会
京丹後市青少年健全育成会 与謝野町青少年育成会
伊根町子どもの安全を守る連絡会 京都府(家庭・青少年支援課、広域振興局、教育局)



第 47 回「少年の主張京都府大会」を開催しました。

- 日 時 9 月 13 日(土)13 時~16 時 30 分
- 会 場 京都市国際交流会館 「イベントホール」
- 発表者 15 名

京都府知事賞は、
秦 小羽音さん(亀岡市立育親学園 9 年)
に決定!!



*大会の詳細は、広報誌「わかもの京都」VOL.138(令和 8 年 3 月発行予定)に掲載します。

<大会結果>

京都府知事賞	秦 小羽音	亀岡市立育親学園 9 年	自分らしく生きる
京都府青少年育成協会会長賞	アヴドゥル・フセイン ・アリーナ	相楽東部広域連合立笠置中学校 2 年	かわいそうなんかじゃない
京都府教育委員会教育長賞	渡部 凜乃	木津川市立木津第二中学校 3 年	夢と生きる
京都市教育長賞	平野 紗奈	京都市立加茂川中学校 3 年	内部疾患とヘルプマーク
京都市町村教育委員会連合会会長賞	出口 杏	亀岡市立東輝中学校 2 年	「思いやり」がつくる「いい人」
京都府公立中学校長会会長賞	西條 遥葵	亀岡市立亀岡中学校 2 年	僕の「死生観」
京都府PTA協議会会長賞	山本 凜咲	亀岡市立亀岡中学校 2 年	何も変わらない
京都府PTA連絡協議会会長賞	仲野 凜香	京都光華中学校 3 年	思いやりの言葉
京都新聞賞	杉 いおり	京都市立加茂川中学校 3 年	言葉を紡いだ先に見えるもの
KBS京都賞	鎗野 聡史	向日市立西ノ岡中学校 3 年	ジェンダーの壁を越えて
京都府青少年育成協会会長奨励賞	稲岡 凜	京都府立洛北高等学校附属中学校 1 年	小さな気づきを行動へ
京都府青少年育成協会会長奨励賞	畠中 陽世璃	京都府立福知山高等学校附属中学校 3 年	商店街の未来を考える
京都府青少年育成協会会長奨励賞	山本 翔	亀岡市立東輝中学校 3 年	「セミと僕」
京都府青少年育成協会会長奨励賞	亀井 志衣菜	舞鶴市立城北中学校 3 年	全ての人が幸せに暮らすために
京都府青少年育成協会会長奨励賞	松本 優衣	京都府立福知山高等学校附属中学校 2 年	「やばい」は便利?

ご案内

第 47 回「少年の主張京都府大会」

YouTube



第 47 回「少年の主張全国大会」-わたしの主張 2025- <報告>

京都府知事賞に輝きました秦 小羽音さん(亀岡市立育親学園 9 年生)を京都府代表として、全国大会出場候補者に推薦しましたところ、近畿・中部ブロック代表として全国大会で主張を発表し、国立青少年教育振興機構奨励賞を受賞されました。



第 47 回「少年の主張京都府大会」 ご来場のみなさんの声をお届けします。

★10代から70代以上の来場者の方からの声を一部ご紹介します。＜職業は様々です。＞

- 全体を通して、皆さんしっかりと自分の考えを発表できていたと思いました。
- 自分自身の主張がとても明確になっており、たのしく感じました。
- どの主張も思いのこもった素晴らしいものでした。聞くことができて良かったです。
- ただ作文を読むだけと思っていたが、言いにくいことや悩んだことを考え主張している姿にたびたび涙が出てきました。自分も思えば、中学時代が一番色々なことを悩んでいた気がします。
- 「僕の死生観」のおじいちゃんが余命宣告された時の表現の仕方が印象に残った。情景描写でより緊迫した雰囲気を感じたから。
- 性に悩む中学生がありのままを話してくれて、大変深く考えさせられました。代表者以外も聴く機会が増えたり、主張大会があることがもっと国語科や一部の興味を持っている人以外にも伝わったりしたら良いと感じました。
- You Tube でも配信されるようなので、代表者の方が良ければであるが、道徳や総合の時間、言葉についての発表なら国語の時間に学校の生徒とも共有したくなった。スマホだけでなく、家族の対話を大切にしようという内容を含んだ発表には、自分も親としてスマホを家では手放そうと考えさせられた。ありがとうございました。
- どの主張も中学生らしい視点と感性に富み、すばらしい主張でした。中学生の思いを聞き、大人として考えさせられることがたくさんありました。ありがとうございました。
- AI が日常に活用される中で、自己と向き合い、自分の深みにある思いを言語化し表現する。その一連の活動が大変意義深く思う。また、深く考えられた様々な思いを聞くことは、とても貴重な時間となりました。
- 気づきを行動に移せない自分をいろいろな面からほり下げ、一般化し、訴えかけている視点がすばらしく、納得と共感ができました。
- 視点が興味深く、子どもらしく、それでいて人間として大切なことを主張できている。
- まっすぐで、すなおで、力強く思いがストレートに伝わってきました。
- すてきな家庭で育ち、自分の思いを力強くのべる姿はすばらしく、これからの日本に必要な考えだと思いました。
- 参加者を意識した発声、みぶり等の表現力や自分の経験からくる説得力のある内容など、どの発表者も自信に満ちた表情で主張していました。第一に聞く人をゆさぶる内容+豊かな表現力が必要。また、原稿はある程度覚えていること。
- 生徒のみなさんが真剣に、そして堂々と発表することは改めてすばらしいと思いました。
- 発表が力強かった。
- 子どもの未来ができてよい。
- 中学生が考えていること、悩んでいることを聞くことができ大人の方も考えさせられる内容が多かった。
- 日頃から、感じる事、考える事の重要性を改めて感じた。
- 「障がいによりそう」といった内容が印象に残りやすいと思いますが、中学生の日常をまた心の内を AI でも結びつかない表現や視点を今後も期待します。
- 自らの経験に関連づけて、それぞれの視点から深めておられるところが良かったと思う。今の社会で大切にしなければならない要素がたくさんつまっていた。
- 発表の内容、表現力の豊かさ、それは私たちに「ひとつの真実」伝えている。



今回の「少年の主張京都府大会」は全体を通して満足したとの声を多くの来場者の方にいただきました。また、「少年の主張」は中学生の健全育成に役立つと思いますかとの問いに「大いに思った」「少し思った」と感じていただきました。とてもありがたいことです。

当協会も、この活動を通じて、中学生の声を社会に繋げて行けるよう、京都府 PTA 協議会・京都市 PTA 連絡協議会と連携して取り組んで参りたいと思います。

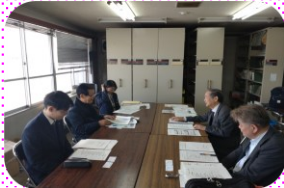
引き続きよろしく申し上げます。

市町村民会議訪問事業 <報告>

今後の青少年健全育成府民運動推進の一助とするため、京都府(家庭・青少年支援課)と連携して、本年度は8市町村民の市町村民会議を訪問し、役員等の皆様と懇談しました。訪問した市町村民会議の取組みや現状、要望を知ることができました。また、京都府の取組状況等お伝えする機会として大変有意義な懇談をすることができました。

長岡京市青少年健全育成推進協議会

(日時)11月6日(木)10時～
(会場)長岡京市役所



井手町青少年を育てる会

(日時)11月6日(木)13時30分～
(会場)井手町役場



精華町青少年健全育成協議会

(日時)11月18日(火)10時～
(会場)精華町役場



南山城村青少年育成協議会

(日時)11月14日(金)13時30分～
(会場)南山城村文化会館



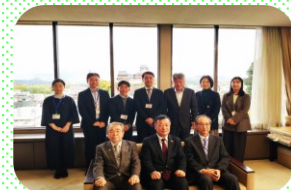
城陽市青少年健全育成市民会議

(日時)11月18日(火)10時～
(会場)城陽市役所



福知山市青少年問題協議会

(日時)11月19日(水)10時～
(会場)福知山市役所



京丹後市青少年健全育成会

(日時)11月20日(金)13時30分～
(会場)京丹後市役所

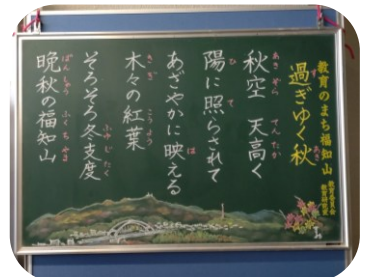


与謝野町青少年育成会

(日時)12月2日(火)13時30分～
(会場)与謝野町 元気館



ご紹介



黒板に色々な言葉を書いて市内数か所に設置し、見た人の心に響かせ、地域のコミュニティに繋がっています。/福知山市青少年問題協議会



標語事業の最優秀賞の標語を掲載した回覧板を作成し、地域への啓発を行っています。/精華町青少年健全育成協議会

本訪問事業にご協力いただきました8市町村民の皆様ありがとうございました。

地域への熱い思いや日々の活動、そして課題などを聞かせていただくなど、今後の青少年健全育成活動に向けての前向きな話ができたと幸いです。皆様から頂戴しました声を大切に、今後連携した活動ができるよう取り組んで行きたいと思っております。

★令和8年度訪問先(予定)のお知らせ

八幡市青少年育成補導委員会 南丹市青少年育成協会 綾部市青少年育成連絡協議会 大山崎町青少年健全育成協議会 久御山町青少年健全育成協議会 宇治田原町青少年対策協議会 笠置町青少年育成委員会 伊根町子どもの安全を守る連絡会 京丹波町青少年育成協会 *よろしくお願ひします。

～青少年育成市町村民会議の活動報告 & 事業案内～

★天候等の状況により延期又は中止になる場合があります。 -御提出いただきました活動報告等を、一部事務局で編集し掲載しました。-
詳細は、各団体へお問い合わせください。

綾部市青少年育成連絡協議会 綾部市若竹町 8-1 綾部市教育委員会社会教育課内 TEL 0773-42-4326

●第47回あやバジャンボリーの開催

(日 時) 令和7年11月1日(土)
(場 所) 綾部市豊里コミュニティセンター

●市内一斉声かけの日の実施

(日 時) 令和7年11月18日(火)
(場 所) 市内一円



宇治市青少年健全育成協議会 宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所 6 階 宇治市教育委員会教育支援課家庭地域支援係内 TEL0774-20-8766

●第 44 回宇治市「中学生の主張」大会

(日 時)11月 1日(土)14:00～16:00 (会 場)宇治市文化センター小ホール

●青少年健全育成啓発パネル展

(開催日)11月 25日(火)～28日(金) (会 場)宇治市役所市民交流ロビー

●ジュニアリーダークリスマス会

(日 時)12月 21日(日)11:00～13:00 (会 場)宇治市生涯学習センター

●第 43 回宇治市青少年健全育成推進大会

(日 時)1月 25日(日)13:00～16:00 (会 場)宇治市生涯学習センター

(内 容)第 1 部 式典 表彰(感謝状贈呈)他

第 2 部 実践活動報告

- ジュニアリーダー会及びジュニアリーダー養成(ふる里)学習会
参加児童代表発表
- 小倉小学校下青少年健全育成協議会)

第 3 部 講演「非行臨床の現場から青少年健全育成について考える」

講師 定本 ゆきこ 氏 京都大学病院精神科医、京都少年鑑別所法務技官など



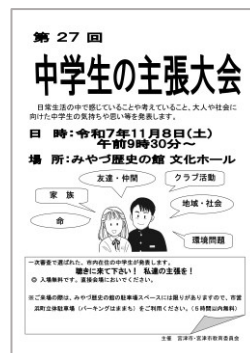
宮津市青少年問題協議会 宮津市字柳縄手 345-1 宮津市教育委員会社会教育課内 TEL 0772-45-1642

●第 27 回中学生の主張大会

(開催日) 11月8日(土) (会 場) みやづ歴史の館文化ホール
(内 容) 市内2中学校と橋立中学校の計 334 人の中から選ばれた9人の生徒が、社会に向けた提言や自己の生き方などについて、感性豊かな発表を行いました。

●青少年健全育成啓発チラシ

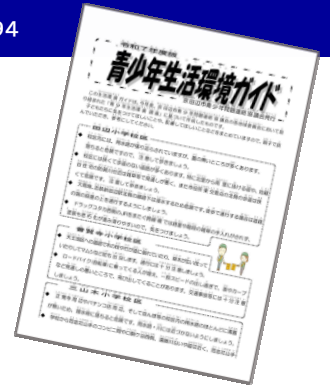
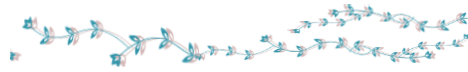
啓発チラシ「上手にネットを利用しましょう」を作成し、市内幼稚園等の就学前施設と小・中学校の幼児・児童・生徒を通して保護者と教職員に12月に配付し、啓発を図ります。



京田辺市青少年問題連絡協議会 京田辺市田辺 80 京田辺市教育委員会社会教育課内 TEL 0774-64-1394

●「青少年生活環境ガイド」の発行

(内 容) 保育園・幼稚園・こども園・小中学校の全家庭に配布
をしました。



井手町青少年を育てる会 綴喜郡井手町大字井手小字東高月 8 番地 井手町教育委員会社会教育課内 TEL 0774-82-6300

●「サンタが街にやってくる」事業

★継続して参加される方もあり、大変好評です★

(内 容)

クリスマスイブの夜、サンタクロースに扮した会員が、
子どもたちの自宅に伺い、応募者から預かったプレゼントを渡します。



与謝野町青少年育成会 与謝郡与謝野町字加悦 433 与謝野町教育委員会 社会教育課内 TEL 0772-32-0718

●与謝野町合併 20 周年記念 第 19 回「与謝野町子ども発表会」

(開催日)12月7日(日)

(会 場)知遊館

(内 容)①町内6小学校、3中学校、1高校の代表10名による意見発表会

②教育長による全体講評・発表者一人一人への講評

③プログラムの PTA 会員へ配布。町内有線放送や広報、回覧版等で全町民にお知らせ

④「発表作文集」を発刊し、関係者・機関に配布

●青少年育成会運営委員・啓発委員合同会議

(開催日)3 月中旬

(内 容)①令和 7 年度の活動のまとめ、次年度への申し送り事項について

②次年度青少年育成功労者表彰推薦候補について

和束町青少年育成委員会 相楽郡和束町大字中小字平田 23 番地の 1 相楽東部広域連合教育委員会内 TEL 0774-78-4335

●あいさつ運動

(実施日)第1水曜日、第3水曜日



●啓発活動 (実施日)11月2日(日)

(実施場所)茶源郷まつり(町内のまつり)



精華町青少年健全育成協議会 相楽部精華町南福八妻北尻 70 精華町教育委員会生涯学習課内 TEL 0774-95-1907

●啓発物品の作成・配布

(配 布)11月末

(内 容)青少年健全育成標語募集事業で最優秀賞受賞作品を啓発物品に活用し、回覧板やメモ帳、ウェットティッシュを作成しました。また、メモ帳は応募者全員に配布しました。



●支部長会開催

(開催日)12月14日(日)

(内 容)①令和7年度活動報告
②啓発物品配布(標語を活用した回覧板)
③危機管理室より講演
④終了後ショッピングモールにて健全育成活動(標語を活用したウェットティッシュの配布)

●第32回相楽「少年の主張」大会の実施

(開催日)2月

久御山町青少年健全育成協議会 久世郡久御山町島田ミノ 38 久御山町教育委員会生涯学習応援課内 TEL 075-631-9980

●第45回久御山町青少年の主張発表会

(日 時)1月17日(土)9時30分~11時30分

(場 所)ゆうホール交流ホール

(内 容)①11人(小学生5人・中学生3人・高校生3人)が体験したことや感じたことを発表。
②司会・記録係を久御山高校の生徒が担当。
③まとめ冊子の発行。



●機関誌「らしんばん」

(発行予定)3月15日(日)

●第3回青少年健全育成協議会役員会・委員会

(開催日)3月26日(木)

(会 場)久御山町役場



京丹後市青少年健全育成会 京丹後市大宮町口大野 226 京丹後市教育委員会生涯学習課社会教育係内 TEL 0772-69-0630

●あいさつ運動

(実施日・場所)

■11月4日(火) 弥栄中学校 ■11月7日(金)峰山高等学校

■11月25日(火)網野中学校 ■11月27日(木)峰山中学校

●文化体験事業(バルーンアート・ジャグリング体験)

(日 時)12月7日(日)10時~12時

(場 所)アグリセンター大宮

●スポーツ体験事業(パラスポーツ体験)

(日 時)12月21日(日)13時~15時

(場 所)大宮社会体育館

●京丹後市教育フォーラム

(日 時)1月17日(土)14時~16時

(会 場)アグリセンター大宮

(内 容)講演会



～青少年(育成)団体の活動報告 & 事業案内～

★天候等の状況により、延期又は中止になる場合があります。

詳細は、各団体へお問い合わせください。

*御提出いただきました報告等を、一部事務局で編集し掲載しました。(掲載順不同)

京都府保護司会連合会 京都市上京区烏丸通今出川上ル岡松町 255 京都保護観察所内 TEL075-441-5141

■令和7年度特別研修会報告

(開催日) 12月9日(火)

(会場) ホテルグランヴィア京都

(参加者) 388名

(内容) 京都府内保護司・更生保護関係者及び他府県の更生保護関係者

(内容) 講演と意見交換会

講演「刑法改正と保護司への期待」

～反省は一人でもできるが、更生は一人ではできない～

講師 龍谷大学教授 浜井 浩一 氏



京都府更生保護女性連盟 京都市上京区烏丸通今出川上ル岡松町 255 京都保護観察所内 TEL075-441-5141

■公開シンポジウム

(開催日) 2月11日

(会場) 京都学・歴彩館

(参加者) 270名

(内容) 講演・パネルディスカッション

テーマ「#防災・減災について考えよう」

<1部> 講演(落語)

桂枝 曾丸氏(落語家・防災) テーマ「もしものそなえ」

<2部> パネルディスカッション

テーマ「#防災・減災について考えよう」

パネリスト 太田 興氏(防災寺子屋 京都)

南部 智彦氏(京田辺市教育委員会 総括指導主事)

桂枝 曾丸氏

コーディネーター 近藤 誠司氏(関西大学社会安全学部教授)



*「自分事」として考えて頂く、良い機会となりました。

特定非営利活動法人**京都府レクリエーション協会** 京都市南区東九条下殿田町 70 京都府庁 2階内 TEL & FAX 075-634-7584
メール info@kyoto-rec.net URL <http://www.kyoto-rec.net/>

■「スポレク EXPO～第21回レクリエーション大会in京都～」

(日時) 11月29日(土)10:00～15:00

(会場) 京都府立伏見港公園

(参加者) 約 700名

(内容) 年齢や性別、体力や障がいの有無等に関わらず、誰もが気軽に一緒に楽しむことのできるレクリエーションスポーツの体験イベントを開催しました。たくさんの笑顔があふれる一日を過ごすことができました。

<実施種目> ラダーゲッター、ドッジビー、スポーツチャンバラ、ボッチャ、忍者ランド、ディスクリバース、動物カルタ、9マス鬼ごっこ、ペタンク、モルック、パラバルーン、ワナゲ

■「ワクワク健康体操教室」

(日時) 12月7日(日)、12月21日(日)10:00～12:00

(会場) 京都医健専門学校

(内容) 運動が苦手な方も簡単に楽しみながら体を動かすことのできる運動遊びを行います。小学生からシニアの方まで一緒に参加です。



◆◆京都府からのお知らせ◆◆

令和 7 年度

京都府青空賞

令和 7 年11月27 日(木)、京都府公館において、京都府青空賞表彰式が開催され、青少年に対する健全育成活動において多大な貢献があった個人や団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の方々に対し、表彰状及び記念品が贈呈されました。

●青少年育成部門(個人)(敬称略)

赤松 清 浅野真徳 芦田裕美 池村将勝
石川裕之 井戸本道衛 遠藤 浩 大松智史
大宮竹志 門田美樹子 小崎亜弥 園崎弘道
高城泰子 西田啓介 眞下眞壽美 松山達司
宮田美榮

●青少年育成部門(団体)(敬称略)

小倉小学校下青少年健全育成協議会
京都市少年補導委員会
上京少年補導委員会 聚楽支部
京都市少年補導委員会
東山少年補導委員会 修道支部

●青少年部門(個人)(敬称略)

石井三奈



「子育て環境日本一・京都」の実現に向けて」

きょうとプレコン

選択できる未来を増やそう



プレコンは、今からできるベーシックなところとからだのケアです。
今から始めることが、今の自分、未来の自分や家族の健康にもつながります。将来の妊娠を希望する人もしない人も、男性も女性も、より豊かな人生につなげるために今できることから始めてみましょう。

<プレコンセプションケア(通称プレコン)とは>

性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン(将来設計)や将来の健康を考えて健康管理を行う取組。

<お問い合わせ先>

京都府 健康福祉部 こども・子育て総合支援室
TEL 075-414-4727

詳しくはこちら



ご存知ですか？ ヤングケアラーのこと

1 ヤングケアラーとは

家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者を指します。

ヤングケアラーは、通学への支障や学習面での遅れ、進学への影響、友達と遊べないなど人間関係の構築や、重すぎる責任や負担のため心身の健康や発達にも課題が生じるといわれています。

2 京都府の取り組み

ヤングケアラーは家庭内で起こっている問題であるため、表に出にくいと言われます。また、進学やキャリアの選択など、その後の人生を左右する事柄に影響するため、早期発見・早期支援が重要であると考えています。

そのため京都府では、「ヤングケアラーの方」「元ヤングケアラーの方」「家族や支援者の方」などどなたでも相談できる窓口を設置し、また、ヤングケアラーへの理解を深めるため、広報啓発や研修会を実施しています。



京都府ヤングケアラー総合支援センターのご案内

- 業務内容： 相談・支援及び広報・啓発活動の実施
ネットワーク会議・研修講師、
オンラインコミュニティの開催
- 場所： 京都テルサ（京都市南区）東館2階
- 電話相談： 毎週月～土曜日 10:00～18:00
- 電話番号： 075-662-2840
- ホームページ： <https://hitorioya.kyoto/ycarer/>
- メール相談： ycarer@pref.kyoto.lg.jp
- LINE相談： <https://lin.ee/qGPhTZy> ※土日祝除く
- 啓発マンガ： 京都精華大学と協力し、ヤングケアラーの啓発マンガを作成しました。
右のQRコードからご覧ください。



ホームページ



LINE 相談



啓発マンガ



3 オンラインコミュニティの開催

オンラインコミュニティとは、当事者（ヤングケアラーや元ヤングケアラー）がつながり、自分の気持ちを話しながら整理し、ケアから離れてほっと一息つける場です。参加費は無料です。

- ◆開催日： 毎月第2土曜日 14:00～15:30
- ◆対象： おおむね中学生～30歳までの子ども・若者ケアラー当事者または経験者の方
- ◆形式： 対面とオンラインのハイブリッド形式（どちらでも参加可）
- ◆場所： 京都市中央青少年活動センター（対面の場合）
- ◆ホームページ： <https://kyoto-ys.org/service/present/youngcarers.html>
- ◆事前申込： 電話（075-213-3681）かホームページの申込フォームからお申込みください。

京都府教育委員会 社会教育課 啓発リーフレットのご案内

★★ぜひ、ご活用ください。★★

★画像などをクリックしていただきましたら、内容をご覧ください。

京都府教育委員会 社会教育課 ←こちらから HP をご覧いただけます。

This block contains three leaflets. The first, '読書はこころの宝物' (Reading is a Treasure in This Corner), features a bookshelf and a family reading together. The second, '中学生活ってこんな時期' (How are you doing, middle school students?), shows a student with a soccer ball. The third, '子どもの体験は生の“宝物”' (Experiences are children's treasure), depicts various activities like sports and arts.

読書はこころの宝物

This leaflet features a rainbow bridge connecting a school, a home, and a community. It lists various activities and programs that facilitate communication and support between these three spheres.

学校・家庭・地域の架け橋

This leaflet shows a student in a dynamic pose with a soccer ball. It provides information about the challenges and opportunities of middle school life, including social skills and personal growth.

そうそう！中学生ってこんな

This colorful leaflet lists various types of experiences available to children, such as sports, arts, and community service, emphasizing their value in a child's life.

これからの子どもたち

This leaflet provides guidelines for safe and responsible internet use, including recognizing phishing and protecting personal information.

インターネットと上手に付き合うために

This leaflet features a 'NO DRUG' sign and explains the dangers of drug use, including its effects on health and the legal consequences.

NO DRUG

This leaflet highlights the importance of school activities and community involvement, showing photos of students participating in various events.

大切な〇〇のために

This leaflet uses a cartoon animal character to encourage children to read books, showing how books can be like friends.

本は友だち

This leaflet provides a checklist of 'mile rules' for parents, covering aspects like communication, discipline, and child development.

子育てマイルール

This leaflet features a food pyramid and recipes to promote healthy eating habits and the joy of sharing meals with family.

みんなで食を楽しもう



京都府立青少年海洋センター マリーンピア



7月～12月の取組み

■カヌー体験

- 実施日 7/12(土)～13(日)
- 実施日 8/30(土)～31(日)
- 実施日 9/6(土)～7(日)

天候にも恵まれ、澄んだ海を思いっきり満喫。



■カッターで釣り体験

- 実施日 9/20(土)～21(日)

悪天候の中ポイントを探しながら釣り体験を実施。苦戦しつつも、全員が魚をゲット!! 楽しかった～♡



■火起こしチャレンジと 落葉で焼き芋体験

- 実施日 11/15(土)



■旅行利用 DAY ●①実施日 11/11(土)～2((日) ●②実施日 12/6(土)～7(日)

マリーンピアに宿泊して、1泊2日の楽しい宮津・伊根など北部地域を満喫されました。

■投げ釣りチャレンジ

- 実施日 10/19(日)

初めての投げ釣り!!

参加者のみなさんは釣りのノウハウを教わりながら、カワハギなどの魚をゲット!! 大いに盛り上がりました。(笑)



■マリーンピアでクリスマス

- 実施日 12/7(日)

<コンサート>

天橋高等学校加悦谷学舎・ジャンプオレンジ・海上保安学校音楽隊

<クラフト体験や防災クラブの製作>

松ぼっくりツリーや皿・コップなど

<その他> クレープや串焼きなどの出店

会場は、★笑顔★笑顔★笑顔!!で一杯でした。



■問合せ先 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)
〒626-0068 宮津市字田井 382 電話 0772-22-0501

■Web サイト <http://marinpia.jp/>
■YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=uPBKtsMolvE>

公益社団法人 京都府青少年育成協会は、

昭和42年に当時の府政の基本的な方針に沿って、京都府青少年育成協会の前身、「青少年育成京都府民会議」を結成し、青少年育成府民運動を進めることとなりました。(平成25年4月1日付で、公益社団法人に移行)

平成29年9月、協会創立50周年を記念して制定しました、青少年健全育成府民運動スローガン「気づいてる? あなたのまわりの あたたかさ」のもと、「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」を合言葉に青少年をあたたく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、官民一体となった青少年健全育成府民運動の活動を展開しています。

また、京都府立青少年海洋センター及び宮津市B&G海洋センターの各施設について、京都府から管理・運営の指定を受けています。

正会員・賛助会員の募集 (入会の御案内) 青少年の健全育成に、どうかあなたのお力をお寄せください。

《正会員》青少年活動を支援し、推進していただける団体・個人の方(総会への参加を通じて、事業計画の決定に参画していただきます。)

■年会費 (団体)年額3,000円(個人)年額2,000円

《賛助会員》青少年育成活動に感心があり、資金面で支援していただける団体・企業・個人の方

■年会費 (団体・企業・個人)年額2,000円 1口以上

【入会方法】(公社)京都府青少年育成協会まで御連絡ください。

TEL075-417-0602 FAX075-417-0603 e-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

【会員の特典】 ■協会広報誌「わかもの京都」の送付

■「少年の主張京都府大会」「家族ふれあい大賞・明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の作品集、その他啓発資料等の送付

■「京都府青少年すこやかフォーラム」の開催案内をはじめ、青少年に関する情報の提供(随時)